

昭和大学新聞

学校法人 昭和大学
発行人 小口勝司
電話 (3784) 8000 〒142-8555
東京都品川区旗の台1の5の8
1部50円 毎月1回発行

4月号の内容

- 1面
 - 平成28年度卒業式
 - 学長告辞
 - 上條賞・上條旗ヶ岡賞受賞者
 - 学校法人洗足学園と包括連携協定を締結
- 2面
 - 平成28年度医学部附属看護専門学校卒業式
 - 昭和大学大学院修了式
 - 昭和大学大学院留学生修了証授与式
 - 昭和大学助産学専攻科修了式
 - 米山啓一郎教授が厚生労働大臣表彰受賞
 - 平成29年度入学試験結果(選抜試験Ⅱ期・センター試験利用入試Ⅱ期)
 - 就任のお知らせ
- 3面
 - 平成28年度卒業生・修了生名簿
- 4面
 - 卒業生からの寄稿文
 - 各賞受賞者

【問合せ先】

【本紙について：総務課出版・WEB・フォト係】
03-3784-8059
press@ofc.showa-u.ac.jp
【各種募金・寄付について：総務課総務係】
03-3784-8011
【学事について：学務課、大学院・卒業後教育課、入学支援課】
03-3784-8022(旗の台)
0555-22-4403(富士吉田)
045-985-6503(横浜)
03-3784-8026(入学支援課)

平成28年度

卒業式

医療人としての新たな一歩を踏み出す

医学部 第85回
歯学部 第35回
薬学部 第49回
保健医療学部 第12回



上條賞を受賞した薬学部竹端琴美さん

平成28年度卒業式が3月9日、保護者、来賓、大学関係者が見守るなか、パシフィコ横浜国立大ホール（神奈川県横浜市西区）で挙行され、医学部130人、歯学部94人、薬学部162人、保健医療学部164人（看護学科104人、理学療法学科36人、作業療法学科24人）の合わせて550人が医療人としての新たな一歩を踏み出した。

式は昭和大学管弦楽団の演奏とグリーククラブの指揮で校歌を斉唱した後、小出良平学長から各学部の総代に学位記が授与された。学長告辞（別掲）に続いて、小口勝司理事長が「皆さんは、今後の何十年にも匹敵するほどの貴重な時間を昭和大学で過ごし立派に成長しました。卒業の日を迎えた喜びとともに建学の精神「至誠一貫」を一生忘れないでほしい」と祝辞を述べた。その後、成績優秀者と課外活動で好成绩を取った学生



生の表彰が行われ、それぞれに賞状と盾が贈られた。

最後はグリーククラブの指揮により、出席者全員で卒業の歌「旅立ちの日」を斉唱して閉式となった。式終了後、パシフィコ横浜アネックスホールと国立大ホールで学部ごとに分かれて学位記伝達式が行われた。

学長告辞 小出良平



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは、本学の全課程を修められ、本日晴れて卒業式を迎えられました。心よりお祝いとお喜びを申し上げます。これまでの成長を見守ってこられましたご父母の皆様におかれましては、お喜びもひとしおかと存じます。

昭和大学は、医・歯・薬・保健医療学部の四学部、六つの学科から成ります。皆さんは、本日それぞれの学部学科を卒業され社会に出ていかれます。明日からは、学生ではなく教えられる立場から教える側になります。医療を受ける側から医療を行う

う側になります。皆さんの進路は様々ですが、明日からは自身の立場が変わることを認識して下さい。そして、本学の建学の精神である「至誠一貫」まごころを尽くして社会に貢献する医療人を目指して下さい。この「まごころを尽くす」ということは、「言うは易く、行う

は難し」であります。私の経験では、「少し相手を慮る心」「思いやる心」が肝心であります。この心を忘れずに、相手の立場になって「至誠一貫」の精神を体現する医療人として社会に貢献することを期待しております。

また、本日より皆さんの背中には、「昭和大学」が燦然と輝いております。これから何処に行っても、あるいは、自己紹介する時も「平成29年昭和大学卒業」となりま

す。将来皆さんが素晴らしい研究者、あるいは良き医療人として社会で活躍していただければ、本学の評価も向上しますし、我々教育者の大いなる喜びとなります。これから医療人として社会に出られる皆さんは、日進月歩の現代医療に後れをとることなく、ひいてはこれを先導していかねばなりません。卒業後も、昭和大学宣言ご発展されることをお祈り申し上げます。

学校法人洗足学園と包括連携協定を締結

学校法人昭和大学は学校法人洗足学園（神奈川県川崎市高津区）と包括連携協定を締結した。

この協定は、両大学それぞれの特色を活かした連携により、教育・研究・診療・芸術・保育の分野における充実と発展を目指している。

調印式は2月28日、昭和大学病院入院棟17階において執り行われ、学校法人昭和大学の小口勝司理事長と、学校法人洗足学園が設置する洗足学園音楽大学、洗足こども短期大学の万代晋也学長が協定書に署名した。



包括連携協定 調印式

連携内容

- ①医療教育、芸術教育、保育の支援、質向上に関すること
- ②学生の感性の涵養のための支援に関すること
- ③学術交流及び共同研究に関すること
- ④両大学の専門分野・領域を活かした支援の協力に関すること（各種演奏会・公演の開催・参加、医師の派遣等）
- ⑤職員、学生の交流に関すること
- ⑥社会及び地域への貢献に関すること
- ⑦その他、必要と認める事項に関すること

【上條賞】



左から 医・小田 修宏、歯・茂木柚実香、薬・竹端 琴美、保・新築 桃子

【上條旗ヶ岡賞】



左から 医・小野真里花（馬術部）、歯・大澤 昂史（剣道部）、薬・山崎 喜貴（アイスホッケー部）、保・小川 蘭（バスケットボール部）